

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 新発田市長 殿 児童の兄姉等(大学生年代児童:18歳到達後の最初の年度末の翌日から22歳到達後の最初の年度末まで)を監護し、生計費を負担している場合

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
 申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者
 注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合

**大学生年代児童の個人番号(マイナンバー)を必ず記入してください。
 ※記載がない場合は、住民票等を添付していただく必要がありますのでご注意ください。**

1	ふりがな 氏名	生年月日				住所											
	しばた いちか 新発田 一花	平成 令和	17	年	6	月	3	日	新発田市中央町〇丁目〇番〇号								
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに〇)※			通学先(学生の場合のみ)			卒業予定時期(学生の場合のみ)			申立人による監護相当の状況(いずれかに〇)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに〇)		
	123456789012	子	学生 無職 其他			新発田大学			令和 10 年 3 月			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()		
2	ふりがな 氏名	生年月日				住所											
		平成 令和		年		月		日									
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに〇)※			通学先(学生の場合のみ)			卒業予定時期(学生の場合のみ)			申立人による監護相当の状況(いずれかに〇)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに〇)		
			学生 無職 其他						令和 年			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()		
3	ふりがな 氏名	生年月日				住所											
		平成 令和		年		月		日									
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに〇)※			通学先(学生の場合のみ)			卒業予定時期(学生の場合のみ)			申立人による監護相当の状況(いずれかに〇)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに〇)		
			学生 無職 其他						令和 年 月			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()		

**「監護相当の状況」及び「生計費の負担の状況」の2点について、該当するものに必ず〇をつけてください。
 ※どちらか一方でも該当するものがない場合は、当該大学生年代児童を児童手当の要件児童として認定することができません。**

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に〇をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 〇 年 〇 月 〇〇 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)
 住所 **新発田市本町〇丁目〇番〇号**
 氏名 **新発田 太郎**
 生年月日 **昭和〇〇年〇月〇〇日**
 電話番号 **〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇**